



未来を夢見て Season 2

2021/12/8 No. 114

令和3年度指導主事学校訪問を終えて
～大和町の伝統 島田飴をいただいて～

図書室前の掲示物がクリスマスツリーに変わりました。今年も図書ボランティアの皆様が子供たちのために掲示物を作成していただきました。昨日の指導主事訪問でも指導主事の先生方から校内の季節感溢れる掲示物のことを褒めていただきました。いつもながら感謝に堪えません。



本校の玄関には、本日より「島田飴」が展示されています。コロナ禍の影響で、今年も14日に開催予定だった「島田飴まつり」が中止になりましたが、町内の子供たちにその文化を知って

欲しい、ということで小野小学校にも代表の児玉金兵衛様（大和町議会議員）が写真のような見事な島田飴を届けていただきました。8日（水）の河北新報にも、伝承会の皆さんの飴作りの練習の様子が



紹介されていました。島田飴まつりは江戸期から続くと伝わる良縁祈願の伝統行事で、島田飴は花嫁が結うまげをかたどっています。ぜひ、先生方も子供たちと一緒に眺めてみてください。



12月7日（火）には、宮城県仙台教育事務所の先生方をお迎えして学校訪問が行われました。「いつも通り」といいながらも、やはりお客様をお迎えするのは気を遣うものです。授業者の寺林先生、門田先生、西條先生そして赤坂先生はもちろん、自習の教室を見守っていただいた支援員の先生方、電話対応をしてくださった大澤先生、いつも校内を隅々まできれいにしてくださっている、今野さん、杉本さん、また、子供たちの下校時刻に合わせて下校を見守っていただいた見守り隊の皆様、皆さんの力が結集された1日でした。そして、何より頑張ったのは子供たち。授業学級だけでなく、先生から指示された課題に真剣に取り組んでいる子供たちも大変立派で、先生方が普段から自習の時の心構えを指導されていることがよく分かりました。

泉ヶ岳もすっかり雪化粧し、いよいよ冬本番。運転が苦手な私は人一倍運転に気を遣う時期になりましたが、早めの出勤、長めの車間距離、そしていつもよりスピードダウンを心掛け安全運転に徹したいと思います。（文責：手代木）